

支援ステップ表(特別支援学校コーディネーターの活動表)

<p>ステップ0</p>	<p><b>信頼関係を築き、高等学校コーディネーターのモチベーションを高め、特別支援教育の推進に向けた考えや夢を引き出す</b></p> <p>○校風や教育課程など、HPなどで学校の基本情報を収集しておく。…①                  ○高等学校コーディネーターと面談し、現在の課題や要請の理由を聞き取る。受容的な態度で接し、話しやすい雰囲気を作る。…②                  ○課題解決の具体的な取組の構想がある場合は承認し、特別支援学校コーディネーターへの要望を受け止めながら、連携して取り組んでいくことを伝える。…③                  ○学校の様子や高等学校コーディネーターの置かれている状況、今までの取組について聞き取る。頑張りや意欲を認め賞賛し、考え方や進め方に共感する。…④                  ○対話の中で、高等学校コーディネーターの性格や個性を把握する。よいと思うところは賞賛し、自分の強みに気がつけるようにする。…⑤                  ○高等学校コーディネーターの思いや願い、特別支援教育をなぜ進めたいのか、取り組むことで生徒がどうなることを望んでいるのかを聞き取る。承認しながら、特別支援教育推進のビジョンや夢が描けるようにする。…⑥</p>		
<p>ステップ1</p>	<p><b>状況を集約して、学校全体の思いや願いに添った、特別支援教育の目標や具体的な取組が描けるようにする</b></p> <p>○校長や教頭との面談などから学校経営の構想を取材し、校長や教頭の意向や特別支援教育に対する思いや願いを分かりやすい言葉で高等学校コーディネーターに伝え、現状が把握できるようにする。校長や教頭には、高等学校コーディネーターの思いや願い、夢を報告する。…①                  ○高等学校コーディネーターから、校風や生徒の実態、特別支援教育の分掌の位置づけや校内委員会の状況、特別支援教育に対する教職員の思いや願いを取材する。校長や教頭の思いや願いと併せながら、学校として特別支援教育の推進にどんなことを望んでいるのか質問し、学校全体の夢が描けるようにする。…②                  ○夢と現在の課題を比較し、具体的にどんな目標があり、どんな取組が必要と思うか質問する。取組の案がある場合は承認し、高等学校コーディネーターのモチベーションを高める。…③                  ○具体的な取組が思いつかない場合は、分からないことや疑問がないか質問し、丁寧に答えるようにする。他校の取組の例を情報提供し、選択できるようにする。…④</p>		
<p>ステップ2</p>	<p><b>校長や教頭と相談しながら、組織として取り組むための構想が描けるようにする</b></p> <p>○高等学校コーディネーターが校内で話したり相談したりしやすい人、頼りに思っている人、共通の思いや願いをもっている人は誰かを聞き、協力者の存在に気付けるようにする。その人のどんなところがよいか、どんなところで助けてもらっているかを聞き、一人で取り組むよりも複数で取り組むことの大切さに気付けるようにする。…①                  ○他校の成功例を情報提供し、組織で取り組むことのメリットを伝えていく。…②                  ○共通の目標をもつ掌やキーマンとなる人、関係する人は誰か質問し、必要なメンバーに気付けるようにし、連絡調整したり協力や分担したりする方法を一緒に考える。…③                  ○校長や教頭、メンバーの校内での役割や、専門性を質問しながら、それぞれの強みや望んでいることに気付けるようにする。…④                  ○特別支援教育の推進について意見の違う人がいる場合は、なぜ違うのかを質問し、アプローチの仕方を一緒に考え、共通の目標をもつことの大切さに気付けるようにする。…⑤                  ○目標を共通認識する方法や、それぞれのメンバーのもっている情報を収集したり、伝達したり、共有したりする方法を一緒に考え、高等学校コーディネーターがファシリテーターの役割を担うことに気付けるようにする。…⑥</p>		
<p>ステップ3</p>	<p>(1)教職員の意識や専門性の向上 ～校内研修の実施～</p> <p><b>校内研修までの準備や実施後の活動について構想が描けるようにする</b></p> <p>○教職員の思いや願いを収集する効果的な方法を一緒に考える。…①                  ○研修の目的や考えられる成果について質問し、職員の思いや願い、学校の実態と合っているか確認しながら、研修内容や方法、講師などを考えていく。他校で効果のあった研修事例や特別支援教育のモデル校の研修内容、研修方法、講師などの情報を提供し、コーディネーターが選択できるようにする。…②                  ○研修実施後の教職員の思いや願いを収集する効果的な方法を一緒に考える。…③</p>	<p>(2)特別な支援が必要な生徒への具体的支援 ～校内委員会の開催～</p> <p><b>校内委員会開催までの準備や、どんなことを話し合えばよいのか構想が描けるようにする</b></p> <p>○生徒の実態把握、担任や本人、保護者の思いや願いを収集するにあたって、効果的な方法を一緒に考える。…①                  ○校内委員会を開催するに当たり、分からないことや困っていることがないか尋ね、解決策をいくつか提示し、その中からコーディネーターが選択できるようにする。…②                  ○特別な支援が必要な生徒について、担任や関係する教職員が困っている点やこうなったらほしいと思う姿を一緒に確認していく。…③                  ○校内委員会実施後の、教職員の思いを収集する方法や評価の方法を一緒に考える。…④</p>	<p>(3)支援対象・方法の拡がり ～進路支援、保護者支援など～</p> <p><b>校長・教頭などと案を作り、学校全体として取り組むための構想が描けるようにする</b></p> <p>○校風の似た学校や同じ取組をしている学校について情報提供し、高等学校コーディネーターが校内の人と相談したり、取組をしている高等学校へ連絡を取り、情報収集したりできるようにする。…①                  ○外部の支援機関などの情報を提供し、必要に応じて高等学校コーディネーターが利用選択したり、教職員に情報を提供したりできるようにする。…②</p>
<p>実行</p>	<p>○協力要請があった場合は、高等学校コーディネーターをサポートしながら、教職員との対話を心がけ、思いや願い、考えを引き出し、承認する。2回目以降は高等学校コーディネーターが中心となって行えるよう、一緒の場で活動するようにする。…①                  ○連絡を取り合いながら進捗状況を質問し、進んでいる部分は賞賛し、滞っている部分は解決策を一緒に考える。…②</p>		
<p>評価</p>	<p><b>高等学校コーディネーターのさらなる思いや願いを引き出し、次の夢が描けるようにする</b></p> <p>○成功した点について、その成果を聞き取り、事前に考えたり、留意したりしたことの良いところを賞賛する。…①                  ○教職員の反応を聞き取りながら、なぜその反応になったかを質問し、高等学校コーディネーターのさらなる思いや願い、次に必要と考える取組を引き出す。…②</p> <p>○支援を行って試みての教職員の気付きや生徒の変容について高等学校コーディネーターから聞き取り、成功した点は賞賛するとともに、次の課題を引き出す。…①                  ○具体的な支援がうまくいかず、改善策が出ない場合は、見方や考え方、支援方法について情報提供をし、次回の校内委員会での解決の糸口として選択できるようにする。…②</p> <p>○支援を行って試みての関係者の気付きや生徒や保護者の変容について高等学校コーディネーターから聞き取り、成功した点や成果について賞賛する。…①                  ○うまくいかなかった点を聞き取り、改善策が出ない場合は他校や外部機関の情報や資料提供をし、校内で改善策を考えられるようにする。…②</p>		